

ROSSO 2月号 第6巻第2号 平成18年2月1日発行(毎月1回1日発行)

ROSSO

Car and Entertainment Magazine

ROSSO
特別綴込み付録

2006年
スーパーカー
カレンダー

2006 February
特別定価880Y

Features Close-up >> Ferrari FXX

フェラーリ FXX

完全読本

続報:究極のフェラーリ、
FXXワールドプレミア。

イタリア・ボローニャ・ショーで全世界初公開!

2006チューニングシーン
ノビテックROSSO F430/F575初試乗!
エッセン・ショー現地ライブレポート!

ホビダ
趣味の総合サイト
www.hobid

絶賛公



驚異のアメ
リアルスーパ

オーバー200マイ

サリーンS7を日本の路上で

世界初試乗! ランボルギーニ・ガヤルドS



F575Mのインテリアは基本的にベースのままですが、カラードメーターパネルやアルミ製ペダルなどの小さなパーツを交換することで、アクセントを与えている。エクステリアはリヤウイング、フロントバンパー、リヤ&サイドスカートなどをオリジナルパーツへと交換。575Mマラネロのスポーティなイメージを視覚的に引き立てている。黒色のホイールは、ノビテック・ロッソお馴染みのデザイン。F1マシンのホイールサンプライヤーとして知られるフォンドメタルに製造を依頼している。

チューニングメニュー

【インテリア】	●アルミ製ペダルセット&フットレスト ●メーターパネル
【エクステリア】	●フロントバンパー ●リヤスカート ●リヤウイング ●サイドスカート ●ブラックテールレンズ
【サスペンション】	●ステンレス製サスペンションキット ●ワイドトレッドスペーサー ●アルミホイール
【エンジン】	●ハイパフォーマンスブレーキシステムNCCB ●フレキシブルメッシュブレーキホース、ブレーキパッド
【その他】	●ハイパフォーマンスキット ●ECUアップグレード ●ステンレス製エキゾーストシステム

【スペック】 ●最高出力(ps/rpm):533/7250 ●最大トルク(kgm/rpm):60.8/5300

特ディーエムエス ☎03-6425-3555

ノビテック・ロッソでは、現在フェラーリのフルサイズ2+2GT、すなわち612スカリエッティをベースとしたハイパフォーマンスモデルも開発の途上にあるという話だが、現在の段階で12気筒モデルをオーダーするとすると、唯一の選択肢となるのがこの「F575M」。その車名からも想像できるように、これは先日その生産が終了した575Mマラネロをベースに製作されたモデルである。

F430ではツインスーパーチャージャー仕様の存在など、過激なスペックを前面に押し出しているノビテック・ロッソだが、彼らは現在のフェラーリ車における8気筒モデルと12気筒モデルのカスタマー像の違いに着目。F575Mではスバルタンな方向を目指すのではなく、ラグジュアリー志向の強い、しかしながらももちろんオリジナルの575Mマラネロを超えるパフォーマンスを秘めたGTを造り上げることとをコンセプトに掲げてきた。結果誕生したのが、このF575M。フロントに搭載される5748cc仕様のV型12気筒DOHCユニットは、オリジナルの515psからECUやエキゾーストシステムのモディファイによって533psに強化されているもの、走行中に感じた印象としては、あくまでも洗練された必要以上に過激なパワーフィールを伝えないエンジンに仕上がっていたというのが率直な感想だ。もちろんあえてトップエンド付近まで各ギヤで加速を続けられ、そこに待っているのは真正正路フェラーリ製12気筒モデルの世界。さらに得られたエクストラパワーで、加速にはさらなる伸びが生まれている。

エクステリアのモディファイも徹底してはいるものの、デザイン的には意外なまでに控えめ。前後のバンパースポイラーとリヤウイング、それにサイドパネルがノビテック・ロッソのオリジナルとなるほか、前後には19インチ径のダブルスポークタイプホイールが組み合わされ、それがこのモデルの重要なアイキャッチとなっている。簡単に表現するのならば、スポーティであると同時に、フォーマルな雰囲気をも感じるエクステリアである。

先に触れた612スカリエッティ、ベースのニューモデルも基本的にはこのF575Mのコンセプトを継承したものであるという。そしてさらに、06年には新世代のフェラーリ製12気筒2シターのデビューも確定。当然のことながらノビテック・ロッソからも、さらにさまざまな話題が提供されていくことになるのだろう。

Shop

「日本でも購入できる？」
正規代理店TSMが
日本での販売を担当。

ブラバス、カールソン、ハーマン、ハルトゲ、スポーツテックなど、多くの人気ブランドの正規代理店を務めるティーエムエス。同社とノビテック・ロッソは2003年末に代理店契約を結び「ノビテック・ロッソ ジャパン」を設立。日本地区でのパーツ&車両販売、アフターサービスなどが行なえる体制を築いた。ノビテック・ロッソのチューニングに興味を持たれた方は、ぜひ1度連絡してみたい。特ディーエムエス ☎03-6425-3355



洗練を極めた、究極のマラネロ・チューニング。

NOVITEC ROSSO F575

V8モデルには過激なチューニングを展開するノビテック・ロッソだが、V12モデルにはテイストの異なるメニューを用意している。コンセプトは、「洗練を極めパワフルに」。マラネロが持つラグジュアリーなテイストを残しつつ、存分にパフォーマンスが高められたそれは、究極のGTチューニングといえる。

山崎元裕●文

text by Motohiro Yamazaki

田中秀宣●写真

photographs by Hidenobu Tanaka

ノビテック・ロッソ●協力

cooperation by NOVITEC ROSSO GmbH & Co.KG



V12 Ferrari **02**
2006 New Arrival Tuning Models